

# 瀬田川プランクトン調査結果速報

滋賀県立衛生環境センター  
琵琶湖水質担当  
昭和59年5月29日 第8報

## 植物プランクトン

(綱) 種 名	細胞数 (群体数)	優占種(占有率)	
		数	体積
(黄鞭) <i>Uroglena americana</i>	2280	◎	○
(黄鞭) <i>Chrysophaerella</i> sp.	120		
(珪) <i>Melosira italica</i>	560	○	
(珪) <i>Synedra acus</i>	40		
(珪) <i>Nitzschia holsatica</i>	80		
(褐) <i>Cryptomonas</i> sp.	140		
(緑) <i>Dictyosphaerium pulchellum</i>	480		
(緑) <i>Planktosphaeria gelatinosa</i>	320		
(緑) <i>Scenedesmus</i> sp.	160		
(緑) <i>Closterium aciculare</i> var. <i>subpronum</i>	40		
(緑) <i>Closterium</i> sp.	40		
(緑) <i>Staurastrum dorsidentiferum</i> var. <i>ornatum</i>	20		◎
(藍) 藍藻綱	0	0.0	0.0
(黄) 黄緑藻綱	0	0.0	0.0
(黄鞭) 黄色鞭毛藻綱	2400	56.1	19.7
(珪) 珪藻綱	680	15.9	23.7
(渦) 渦鞭毛藻綱	0	0.0	0.0
(褐) 褐色鞭毛藻綱	140	3.3	7.9
(み) みどり虫藻綱	0	0.0	0.0
(緑) 緑藻綱	1060	24.8	48.6
(他) その他のプランクトン	0	0.0	0.0
総 細 胞 数	4280	総体積	3.00E+06
種 類 数	12	( $\mu\text{m}^3$ )	

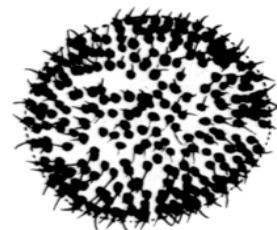
- 注1) 細胞数の単位は(細胞/ml)  
ただし\*印の種は群体数(群体/ml)
- 注2) 優占種は◎が第1優占種、○が第2優占種  
数字は各綱ごとの占有率(単位:%)
- 注3) 細胞体積は、顕微鏡観察による画像から  
試験的に推定した概算値である。

## 植物プランクトン優占種

第 1 優 占 種		細胞数 (細胞数/ml)
黄色鞭毛藻綱	<i>Uroglena americana</i>	2280

第 2 優 占 種		細胞数 (細胞数/ml)
珪藻綱	<i>Melosira italica</i>	560

植物プランクトン第1優占種



*Uroglena americana*  
(ウログレナ)  
黄色鞭毛藻綱

楕円形の細胞が球状の寒天質の表層に規則正しく配列し、球状の群体を形成する。各細胞は不等長の2本の鞭毛を有する。

植物プランクトン第2優占種



*Melosira italica*  
(メロシラ イタリカ)  
珪藻綱

円筒形の細胞が連鎖群体を形成する。両端に長い剛毛を有しない。被殻はそれほど厚くない。